

トピックス

54インチ対応大判インクジェットプリンター「ColorPainter™ E-54s」を発売

OKIデータ・インフォテックが日本市場向けに発売した大判インクジェットプリンター「ColorPainter E-54s」は、独自の低臭気ソルベントインク[SXインク]を搭載しつ、導入コストを抑えたエントリーモデルです。SXインクは低臭気によりお客様の作業環境を改善するほか、広色域、高発色、高濃度、高耐候性、さらに低ランニングコストも実現し、カーラッピングや電飾など屋内外での幅広い用途で活用することができます。



ColorPainter E-54s

千葉興業銀行にチャネル連携システム「ChannelNavigator®2.0」を納入

株式会社千葉興業銀行に、チャネル連携システム「ChannelNavigator2.0」(CN2.0)を納入しました。同行のCRM®システムと連携し、店舗内外のATM約420台の画面上に、顧客の属性に応じた商品・サービス情報や注意喚起メッセージなどが表示可能となりました。CN2.0の導入により、顧客との接点が最も多いATMを活用したプロモーション活動の強化に加え、顧客利便性の向上、顧客サポートの強化を実現しました。

※ CRM: Customer Relationship Management

日本アビオニクスからプリント配線板事業を取得

日本アビオニクス株式会社(以下、日本アビオ)と、同社のプリント配線板事業移管を受ける旨の契約を締結しました。2016年10月から技術・設備移管などを順次開始し、2018年3月末に事業移管完了の予定です。日本アビオの宇宙・航空・半導体装置向けを中心とした高難易度・高信頼性プリント配線板事業を取得することで、EMS事業の拡大に向けてニッチで高付加価値な技術をさらに強化し、国内の大型・高多層基板市場シェアトップを目指します。

紙幣還流型ATM600台をインドステイト銀行に納入

インド最大手のインドステイト銀行(SBI)に、紙幣還流型ATM「ATM-Recycler G7」600台を納入しました。インドATM市場は、現在2万台のATM-CDが稼働しているアジア第2位、世界第3位の大型市場で、人口あたりのATM設置台数が他国に比べて少ないことなどにより、2020年には市場規模が2倍になると予想されています。OKIは2013年のインド市場参入以来、累積受注台数が2,000台を超えており、2020年には稼働台数2万台を目指します。



SBIで利用される「ATM-Recycler G7」

中国・深圳で小学生向け工場見学ツアーを開催

沖電気実業(深圳)有限公司は、地元の小学生向けに初めてとなる工場見学ツアーを2日にわたって開催し、深圳市宝安区石岩塘頭小学校の4年生約250名が参加しました。ATM、プリンターの構造・機能の説明や製造ラインの見学に加え、生産活動における環境保全への取り組みを紹介し、環境保護の重要性を伝えました。子どもたちは熱心に説明を聴き、積極的に質問をしていました。



熱心に説明を聴く子どもたち

クラウドサービス「インフラ点検レポートサービス」の提供開始

インフラ構造物の点検記録作業全体の効率化を支援する「インフラ点検レポートサービス」の第1弾として、トンネル点検業務向けサービスを開始しました。本サービスは、現場でタブレット端末から点検データを入力、クラウドセンターへアップロードし、事務所ではクラウドセンターから国土交通省の定める形式で取得したデータを基に報告用レポートの作成が行えます。これにより、人手による転記作業の軽減など効率的な点検結果の取りまとめが可能となります。